

会場案内

- 福田小学校** 新地町大字福田字中里16番地
0244(62)2303
新地小学校 新地町谷地小屋字愛宕1番地
0244(62)2006
駒ヶ嶺小学校 新地町駒ヶ嶺字新町前52番地
0244(62)3007
尚英中学校 新地町谷地小屋字愛宕38番地
0244(62)2052
駐車場 各学校の校庭をご利用ください。
係員の誘導の従ってください。

【公共交通機関をご利用の場合】

常磐線亘理駅～相馬間はバスによる代替輸送をしています。

- ・新地小学校へは新地町役場前下車、徒歩5分
- ・尚英中学校へは新地町役場前下車、徒歩7分

シャトルバス

- ・福田小学校、駒ヶ嶺小学校へ
新地町役場から12時15分出発
- ・尚英中学校へ
福田小学校から14時5分出発
駒ヶ嶺小学校から14時15分出発

※ 全体会終了後、新地町役場前バス乗り場までは歩いてご移動ください。



お問い合わせ先

新地町教育委員会

〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30
 TEL:0244-62-4477
 FAX:0244-62-2369
 e-mail: kyoiku@shinchi-town.jp

申し込み方法

ご参加にあたっては **10月30日(金)までに、新地町教育委員会Webサイトにて参加申し込み**をお願いします。

Webサイト <https://kyoiku.shinchi-town.jp/>

サイト左側の「メニュー」から「ICT活用発表会申し込み」のページをクリックし、必要事項を記入の上、お申し込みください。確認画面での「決定」のクリックし忘れにご注意ください。

申込票の項目

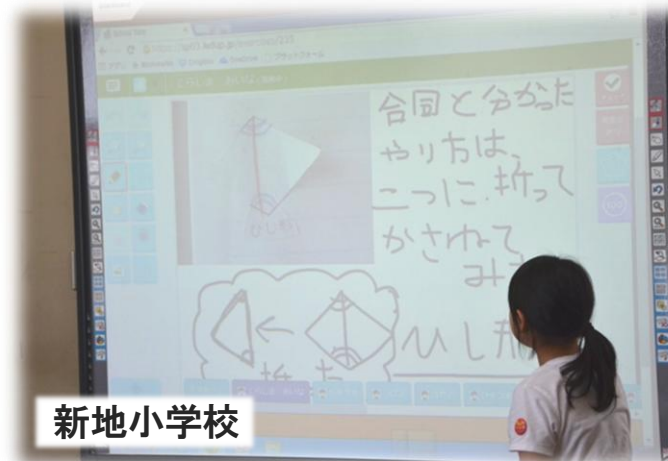
- | | |
|------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> お名前 | <input type="checkbox"/> 交通手段【①自家用車 ②公共交通機関】 |
| <input type="checkbox"/> ふりがな | <input type="checkbox"/> シャトルバス利用【有・無】 |
| <input type="checkbox"/> 電話番号 | <input type="checkbox"/> 授業を参観する会場 |
| <input type="checkbox"/> メールアドレス | <input type="checkbox"/> 備考 |
| <input type="checkbox"/> 勤務先 又は 住所 | |

文部科学省 “先導的な教育体制構築事業”
 総務省 “先導的教育システム実証事業”

平成27年度 新地町ICT活用発表会のご案内(第二次案内)

新地町研究テーマ

ICTを活用して学びの質を高め、21世紀を生き抜く力を育てる授業



新地小学校



尚英中学校



駒ヶ嶺小学校



福田小学校

日 時 : 平成27年11月18日(水) 12:30～16:30

受付	12:30 ~ 13:00	各小中学校	昇降口
公開授業	13:10 ~ 13:55	福田小学校	各教室
		新地小学校	各教室
		駒ヶ嶺小学校	各教室
	13:10 ~ 14:00	尚英中学校	各教室
移動	14:05 ~ 14:25		
シンポジウム	14:30 ~ 16:00	尚英中学校	体育館
ICT展示会	12:30 ~ 16:30	尚英中学校	体育館

平成27年度 新地町ICT活用発表会 - プログラム詳細 -

福田小学校 公開授業(13:10 ~ 13:55)

研究主題 「自ら考え、学び合い、高め合う児童の育成」

～ICTを活用し、主体的に学び合いながら、
思考力・判断力・表現力の向上を図る指導の在り方～

学級	教科名等	○ 単元名(題材名)	☆ 授業テーマ	授業者
4年	体育科	○ 表現運動(リズムダンス)	☆ タブレット端末の活用により自分の動きや他の動きとの比較を効果的に行い、自己の表現力を伸ばす	西山 弥生
5年	総合的な学習の時間	○ 発見! 発信!! 福田の魅力	☆ AR(拡張現実)技術の活用により児童に意欲を持たせ、効果的な伝え方について話し合いながら動画を作成することで表現力を高める	國分 伸志
6年	算数科	○ 比例をくわしく調べよう	☆ 協働学習支援ツールの活用により児童相互の考えを活発に交流させながら、一人一人の考えを深める	木村 真理子 加藤 教子

新地小学校 公開授業(13:10 ~ 13:55)

研究主題 「思考力・表現力を育てる算数科の指導」

～ICTを活用した、授業と家庭の”連係学習(反転的授業)”を通して～

学級	教科名等	○ 単元名(題材名)	☆ 授業テーマ	授業者
2-2	算数科	○ かけ算(2)九九をつくらう	☆ 電子黒板を使って考えを共有し、かけ算九九のおもしろさを見つける	慶徳 由美
4-2	算数科	○ 面積のはかり方と表し方	☆ タブレットPCを使った操作活動や思考の共有を通して、複合図形の面積を多様な方法で考える	齋藤 恵都子
6-1	算数科	○ 順序よく整理して調べよう(習熟度別学習)	☆ タブレットPCや電子黒板を活用して互いの思考を共有したり交流したりして、図や表を使って整理することのよさに気づく	吉野 房恵 加藤 文彦 太田 守彦
6-2				

駒ヶ嶺小学校 公開授業(13:10 ~ 13:55)

研究主題 「聞く・話すを土台としたコミュニケーション能力を培い、

思考・判断・表現力を育てていく授業」

～発表や学習内容をまとめる場面における効果的なICT活用を通して～

学級	教科名等	○ 単元名(題材名)	☆ 授業テーマ	授業者
5年	社会科	○ わたしたちの生活と工業生産 -これからの工業生産と私たち-	☆ 学習してきたことについて協働学習支援ツールを活用し、グループごとに話し合い・発表し合うことで、これからの工業生産を考える	半杭 ゆう子
6年	総合的な学習の時間	○ 世界の人々と交流しよう	☆ TV会議交流授業を活用してニュージーランドの自然や人々の生活に触れることで、自分たちの未来の暮らしを考える	荒 博史

公開授業では、電子黒板、タブレット端末、テレビ会議システム、教育・学習クラウド・プラットフォームなどを活用した授業をご覧いただけます。

尚英中学校 公開授業(13:10 ~ 14:00)

研究主題 「自ら考え、主体的に学習する生徒の育成」

～ICTの活用を図り、基本的な学習スタイルを確立させる指導の在り方～

学級	教科名等	○ 単元名(題材名)	☆ 授業テーマ	授業者
1-1	社会科	○ 世界の諸地域 南アメリカ州-開発の進展と環境問題-	☆ クラウドを用いた家庭学習から、同じ視点の生徒ごとにグループ分けし、お互いの意見を比較検討することで、思考を深める	渡邊 秀一
1-2	技術・家庭科	○ B 食生活と自立 献立を発表しよう	☆ お互いが考えた献立について協働学習支援ツールにより比較し、栄養や地域の食材といった観点から改善する	稲村 純子
1-3	英語科	○ Unit7 サンフランシスコの学校	☆ テレビ会議システムで海外と結び、外国の人から現地の情報を集めることにより、既習事項を生かした英会話能力を高める	佐藤 美千子
2-1	数学科	○ 平行線と角 いろいろな考え方で角の大きさを求めよう	☆ 角の大きさを求める方法について数学的な情報を整理し、協働学習支援ツールを使って他者と考えを伝え合い、統合することで数学的思考力・表現力を高める	菅野 信孝 郡司 智美
2-2	国語科	○ いにしへの心を訪ねる「仁和寺にある法師」-「徒然草」から教訓を中心に作者のものの見方や考え方を紹介しよう	☆ タブレットPCを利用した家庭学習で読み取った章段の教訓について、授業内で他者と比較し、論理的にまとめることで読解表現力を高める	蓬田 結花
2-3	英語科	○ Multi Plus 2 町紹介	☆ 新地町を紹介する英文を既存の知識や他者からの意見をもとに生みだし、協働学習支援ツールを利用してグループでまとめることにより、表現力を育てる	竹内 美香
1-5	総合的な学習の時間	○ プログラミング教育 センサーカーを動かそう	☆ 協働学習支援ツールで前時の授業を振り返りながら、迷路を抜け出すプログラムを考えることで、課題解決するためには順番が大切であることを知る	田野 入秀浩
2-5				

シンポジウム (14:30 ~ 16:00)

パネルディスカッション「学びの質を高め、21世紀を生き抜く力を育てるICT活用とは」

コーディネーター：目白大学 社会学部メディア表現学科 教授 原克彦氏

アドバイザー：東北学院大学 教養学部人間科学科 准教授 稲垣忠氏

パネリスト：教育委員会 各校代表

ICT展示会(12:30 ~ 16:30)



タブレットPCを活用した家庭学習



電子黒板を活用した思考の共有